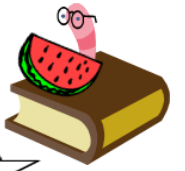


図書館だより

愛知県瑞穂高等学校
瀬木学園図書館
第119号
2018年7月20日



平成30年度 第2号

読書感想文募集しています！

■対象図書

- 1.自由読書:自由に選んだ図書。
フィクション、ノンフィクションを問いません。
*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。
ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。
- 2.課題読書:主催者の指定した図書(課題図書)。

■用紙・字数

- 1.原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。
- 2.本文2,000字以内(400字詰原稿用紙 5枚以内)
- 3.句読点はそれぞれ1字に数えます。
改行のための空白か所は字数として数えます。
- 4.題名、学校名、氏名は字数に数えません。

■応募作品

- 1.応募は日本語で書かれた作品に限ります。
- 2.応募は自由読書、課題読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- 3.応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- 4.入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。
- 5.入賞・入選作品の著作権、著作権は主催者に帰属します。

■提出先 瀬木学園図書館

■提出日 平成30年9月3日(月)

■表彰 優秀作品は表彰します(賞品あり)

特別貸出期間実施中

*貸出冊数:ひとり5冊まで

*返却日:9月7日(金)

*閉館日:8月2日、8月6~15日、
日曜日、祝日

*開館時間 月~金 9:00~17:00
土 9:00~12:00

※開館日が変更になる場合があります。



第64回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文全国コンクール

主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/内閣府・文部科学省 協賛/サントリーホールディングス株式会社

課題図書



『わたしがいどんだ戦い1939年』
キンバリー・ブルベイカー・ブラッドリー作 (933.7/ブ)
1939年。二度目の世界大戦さなかのロンドン。足の悪いエイダは、けんめいに歩く練習をしていた。歩けさえすれば、弟といっしょに疎開できる!自分らしく生きるために戦う少女と、彼女をあたたく包む村の人たちをえがく。



『いのちは贈りもの』
フランシーヌ・クリストフ著 (956/ク)
フランスでホロコーストを生き延びた少女の手記。裕福な家庭で平和に生活していた著者が、ナチスによって徐々に過酷な状況に追い込まれていく様子が、当時(6歳)の子どもの目線で、断片的な独白の形式でつづられている。



『車いす犬ラッキー』小林照幸著 (645.5/コ)
君はかけがえのない家族。美しい自然と、人々が支えあう「ユイ(結い)」の伝統が息づく島で、一人の男がめぐりあった”人生を変えた犬”。犬と人のドラマを通じて、命の意味を問う、感動のノンフィクション。



本の虫の図書館クイズ!!

★第2問★

フランス革命(1789年)の皮切りの一つなつたと言われる「首飾り事件」をご存知でしょうか。

「首飾り事件」とは、1785年フランスで起きた詐欺事件です。ジャンヌ・ド・ラ・モット伯爵夫人が、宝石商ベーマーから160万リーブル(40億円相当)の首飾りをロアン枢機卿に買わせ、それを王妃マリー・アントワネットに渡すと偽り、騙し取ったというかたり詐欺です。

浪費癖から赤字夫人と呼ばれたマリー・アントワネットは、関与していないにも関わらず、民衆は根も葉もない噂を流し、彼女を貶めていきます。

のちに、革命初期の指導者ミラボー伯爵は、この事件について「〇〇〇〇〇」と言っています。

さて、ミラボー伯爵は何と言ったのでしょうか?

本によって表現が違うこともありますが、きちんと本から抜き出してあれば正解です。

※第2問の解答提出期限は、9月29日(土)です。

解答用紙は、図書館カウンターに用意してあります。

不明な点は図書館員におたずねください。

※第1問目の問題の答えは「茶園から直接ティー・ポットへ」などです。